

# 履 歴 書

令和 5 年 12 月 20 日

ふりがな 氏 名	よこはま たろう 横浜 太郎	
生年月日 (年 齢)	(昭和) 62 年 6 月 1 日 生 平成 (満 36 歳)	
医学部卒業年月 医学博士号	(昭和・平成) 24 年 3 月 ・令和) (昭和・平成) 年 大学 号 ・令和)	
医籍登録番号 医籍登録年月	医 師 免 許 : 医籍登録番号 999999 号 (昭和・平成) 24 年 4 月 ・令和) 臨床研修修了 : 医籍登録番号 999999 号 (昭和・平成) 26 年 6 月 ・令和)	
現在の勤務施設 及び職名	●●病院 腎臓内科 副医長 _____ _____	
現住所及び 電話番号等	〒 ●●●● - ●●●● 神奈川県横浜市●●区●●町 1 - 2 - 3 _____ _____ 電 話 090 (●●●●) ●●●● 携帯電話 045 (●●●●) ●●●● 個人E-mail taro-yokohama@gmail.com _____	

学 歴	【記載方法】高校から記載してください。また、大学院、海外留学についても記載してください。				
	在学期間	学校名	学部・学科等	該当するものを○で囲む	修業年数
	S・H・R 15年 4月から S・H・R 18年 3月まで	神奈川県立●●高校	普通部	卒業・卒業見込 在学中(年)・中退	3年 月
	S・H・R 18年 4月から S・H・R 24年 3月まで	●●大学	医学部医学科	卒業・卒業見込 在学中(年)・中退	6年 月
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで			卒業・卒業見込 在学中(年)・中退	年 月
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで			卒業・卒業見込 在学中(年)・中退	年 月
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで			卒業・卒業見込 在学中(年)・中退	年 月
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで			卒業・卒業見込 在学中(年)・中退	年 月
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで			卒業・卒業見込 在学中(年)・中退	年 月
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで			卒業・卒業見込 在学中(年)・中退	年 月

職 歴 等	【記載方法】 <b>無職期間も含め</b> 、医学部卒業後の経歴(※参照)を切れ目なく全て記載してください。				
	期 間 (切れ目なく記載すること)	勤務先 (無職期間は「無職」と記載)	所在地	職務内容 (無職期間は活動内容を記載)	雇用形態
	S・H・R 24年 4月から S・H・R 26年 3月まで	●●大学病院	神奈川県横浜市	初期臨床研修医	非常勤職員
	S・H・R 26年 4月から S・H・R 29年 3月まで	●●病院	神奈川県川崎市	専攻医	非常勤職員
	S・H・R 29年 4月から S・H・R 2年 3月まで	●●病院	神奈川県横浜市	総合内科医師	正規職員
	S・H・R 2年 4月から S・H・R 4年 3月まで	●●大学病院	神奈川県横浜市	腎臓内科医師	正規職員
	S・H・R 4年 4月から S・H・R 5年 3月まで	無職		なし	
	S・H・R 5年 4月から S・H・R 年 月まで	●●病院	神奈川県川崎市	腎臓内科医師	正規職員
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで				
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで				
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで				
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで				
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで				
	S・H・R 年 月から S・H・R 年 月まで				

【注意事項】

- ※ 職歴は初任給を決定する際の重要な資料となります。**無職期間も含め**、医学部卒業後の経歴を切れ目なく全て記載してください。
- ※ **無職期間であっても、医師としての知識や技術に基づく活動(論文の執筆や医学関連の自己学習等)をしていた場合、経歴年数の換算率に影響します**ので、職務内容欄に詳細を記載してください。(特に活動がない場合は、「なし」と記載してください。)空白期間がある場合は確認・追記をお願いすることがあります。
- ※ 職務内容には、診療科、職位も記入してください。
- ※ 雇用形態には正規職員、非常勤、アルバイト、研修医・研究医、その他( )を記入してください。

診療分野	診療科目	代表的診療分野 〔 専門分野、得意分野、ライフ ワークとしている分野など 〕		所属医局
	腎臓内科	腎臓病、高血圧、血液浄化		●●大学内科教室
診療分野に関する これまでの手術・ 処置等診療実績	(手術、処置等の診療実績の内容、件数など、自由に、また具体的に記載してください。)			
	【例】 現勤務先では週に2回専門外来を持ち、●●治療法を年間50件以上行った。			
臨床研修指導医歴	病院名	専門科	認定期間	
			S・H・R 年 月 ~	S・H・R 年 月
所属学会及び 専門医等の 取得状況	所属学会名	保有する学会専門医・認定医等		登録番号
	日本内科学会	内科専門医		999999
保険医登録	無・ <input checked="" type="radio"/> 記号番号 <u>99999</u> 号			
産業医資格	<input checked="" type="radio"/> ・ 有			
業績目録	(日本医学会分科会及び主要学会誌に掲載されたもの又は講演など) ※医学博士号取得論文については、 「論文名 (医学博士号取得)」(掲載学会誌名 年月日)と記載してください。			
その他の 資格・免許等				

自己ピーアール	<p>(これまでの経歴の中で、医療機関又は患者（地域）に対する貢献があれば記載してください。)</p> <p>自由に記載してください。</p>
	<p>(自分の能力や仕事に対する姿勢について記載してください。)</p> <p>自由に記載してください。</p>
	<p>(今後取り組みたい臨床研究、資格取得等について記載してください。)</p> <p>自由に記載してください。</p>
	<p>(その他、自己PR「〇〇ができる。」「特に〇〇についての経験がある。」など。)</p> <p>自由に記載してください。</p>